

# 第五十五回研究大会 岡山大会

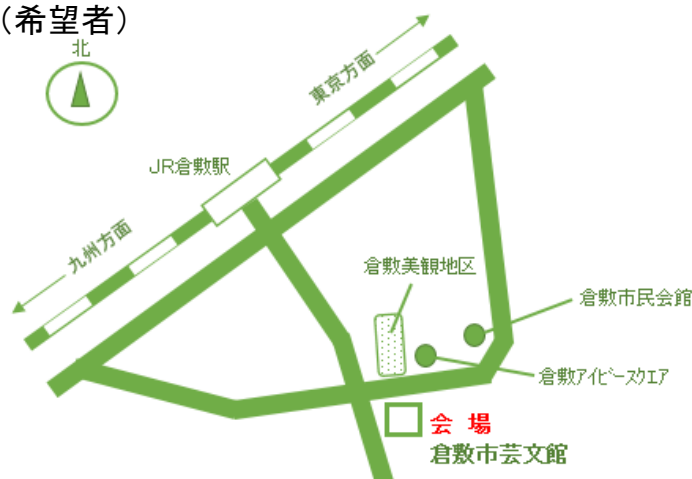
## 全国高等学校国語教育研究連合会

大会  
主題

新学習指導要領を踏まえた岡山の授業づくり  
～主体的・対話的で深い学びの実践を目指して～

- 1 主催 全国高等学校国語教育研究連合会  
岡山県高等学校教育研究会国語部会
- 2 期日 令和4年11月17日(木)・18日(金)
- 3 会場 【第1日】 11月17日(木)  
倉敷市芸文館 岡山県倉敷市中央1丁目18番1号

9時30分 受付、10時30分開会  
午前の部 文部科学省講話  
午後の部 アトラクション(備中神楽)、記念講演  
研究発表・研究協議  
夜 教育懇談会(希望者)



- 【第2日】 11月18日(金)  
倉敷市内、岡山市内の高等学校  
倉敷古城池高等学校、倉敷商業高等学校、岡山操山高等学校  
岡山城東高等学校、岡山南高等学校、就実高等学校

9時30分 受付、10時10分 開会  
午前 研究授業・研究協議  
午後 文学研修等(希望者)

- 4 参加費・資料代 7,000円 (オンライン参加の場合は資料代4,000円)
- 5 その他 「新型コロナ」感染拡大の状況により、内容等が変更になる可能性があります。

# 新学習指導要領 実施初年度の秋 岡山で会いましょう



(倉敷市 美観地区)



(岡山市 後楽園)

## 岡山大会に向けた私たちの取り組み

第55回全国連岡山大会を本県で開催することが決まったことを契機に、平成30年度から大学教員、県教委指導主事、指導教諭等を中心に、共同研究を進めてまいりました。

令和4年度は新しい学習指導要領が高等学校国語

科で実施される初年度に当たります。全国の皆様、どうぞ岡山に足を運んでいただき、これからの高等学校国語科教育の在り方について学ぶ機会としていただきたいと思います。

平成30年度テーマ 「深い学びとはどういうことか」

令和元年度テーマ 「主体的・対話的な学びとはどういうことか」

令和2年度・3年度テーマ  
「次期学習指導要領を踏まえた岡山の授業づくりとはどういうことか」



## 記念講演は岡山ゆかりの作家・重松 清さん

**重松 清** 日本の小説家。1963年、岡山県久米郡久米町生まれ。中学・高校時代は山口県で過ごし、山口県立山口高等学校卒業後、18歳で東京。早稲田大学教育学部国語国文学科卒業。出版社に勤務した後、多数のペンネームを持つフリーライターとして独立し、ドラマ・映画のノベライズや雑誌記者など、多くを手がけた。

1991年『ビフォア・ラン』でデビュー。1999年『ナイフ』で坪田譲治文学賞同年『エイジ』で山本周五郎賞を受賞。2001年『ビタミンF』で直木賞を受賞。現代の家族を描くことを大きなテーマとし、話題作を次々に発表している。